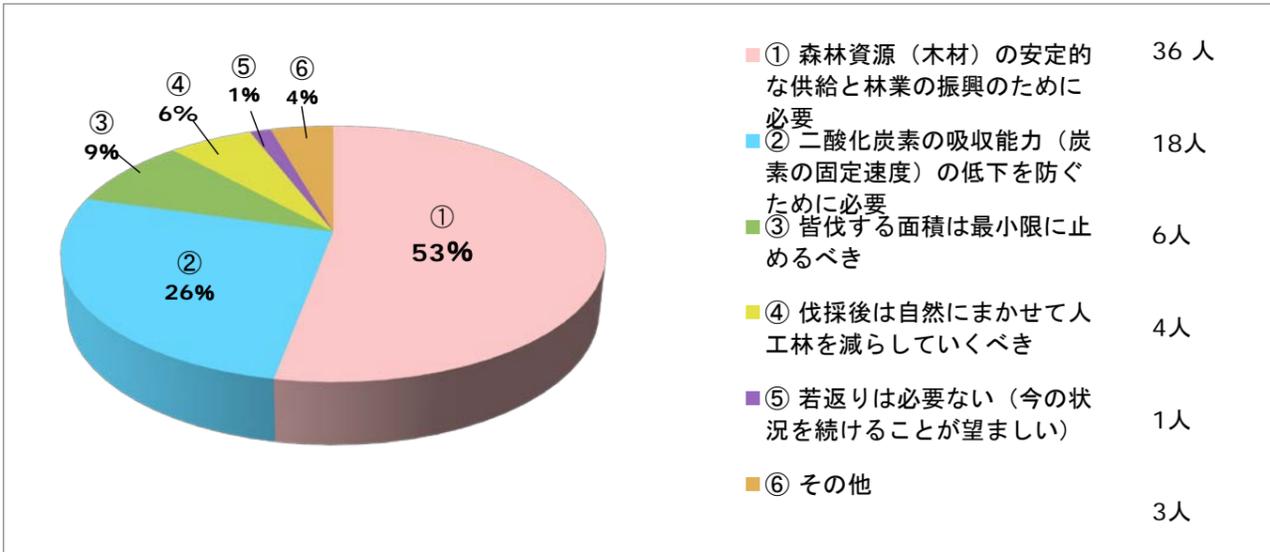


● アンケート調査結果

日本は、国土面積の約3分の2が森林で覆われた森林国であり、森林は、国土の保全、水源の涵養、木材等の生産など、人々の生活に深く関わっていますが、一方で様々な課題も抱えています。資料「森林・林業・木材産業の現状と課題」をご覧ください、ご意見をお聞かせください。

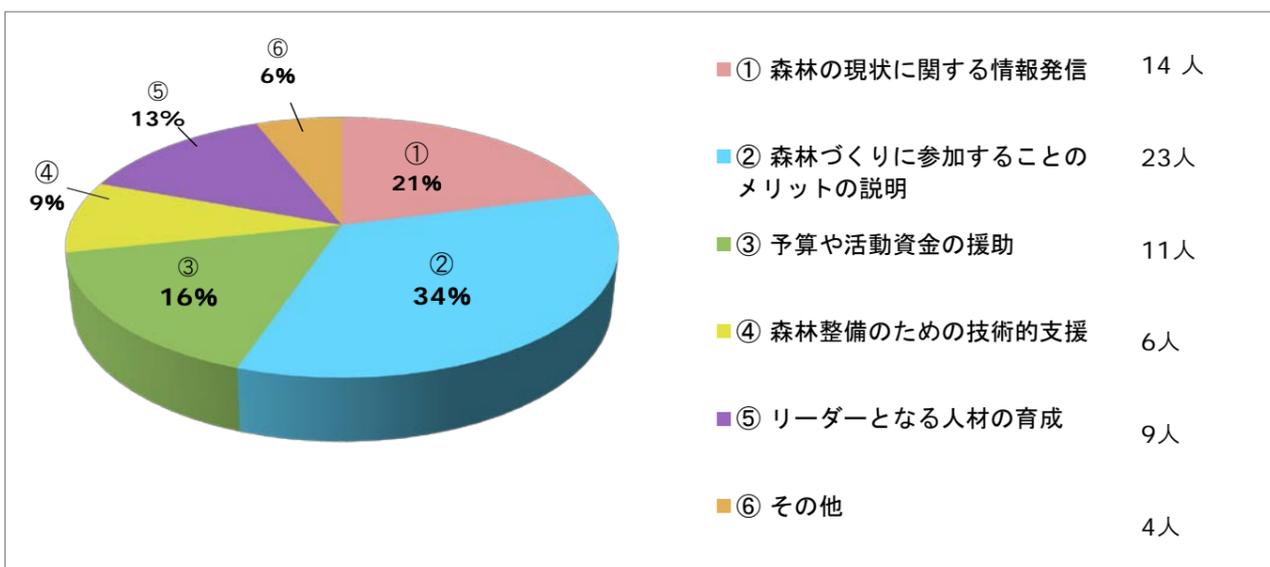
**質問1** 日本の森林のうち、人が植えて育てているものを人工林と言います。人工林の多くは戦後に植えられたもので、間伐が必要な時期から木材として利用できる時期に移りつつあります。そのため、木材利用による林業振興と新たな植林による二酸化炭素吸収量増加を見込んで、老齢の人工林を伐採してそこに若い苗木を植える森林の「若返り」を図る動きが見られますが、このことについてどのように思われますか。1つお選び下さい。(資料1ページ)



～その他の意見～

- ・必要と思うが、地域ごとの状況を考慮すべき。人工林のデメリットも考える必要性があると思う。
- ・針葉樹を減らし広葉樹を増やしていくべきと思う。
- ・全ての人工林の若返りを図るのは難しい、皆伐面積の上限を定めて実施すべき。

**質問2** 森林整備において、地域、企業及び民間ボランティアの協力をより得られるために、最も必要と考えられる事項を1つお選び下さい。(資料3ページ)

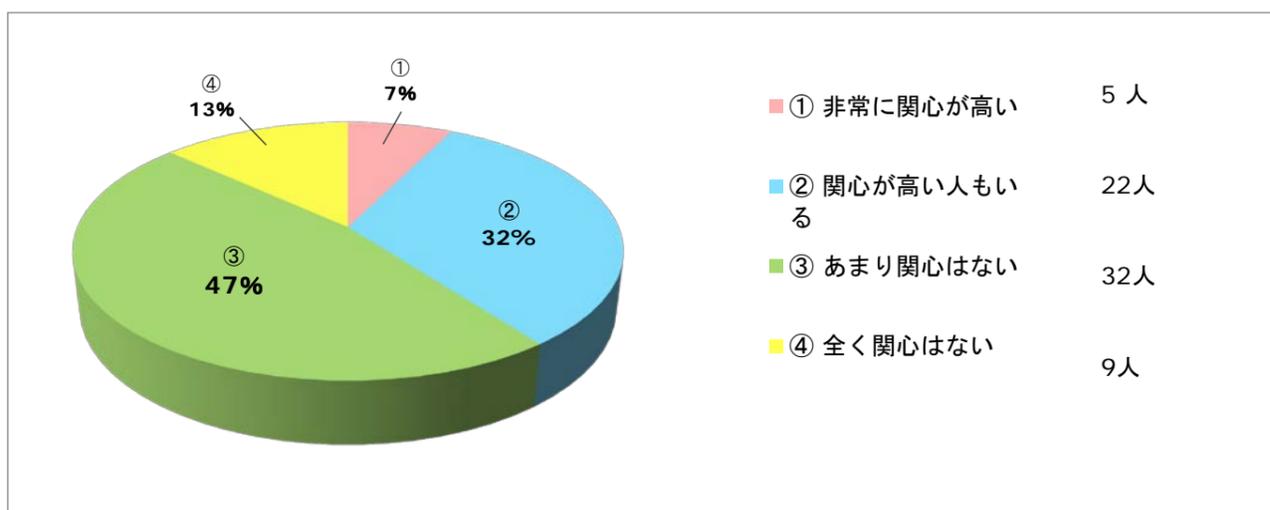


～その他の意見～

- ・森林整備の必要性、メリットについて国民的な合意を得られるような啓蒙活動を推進すべきではないか。
- ・森林の現状と活動の情報発信。
- ・認証制度の導入（企業・個人とも）。

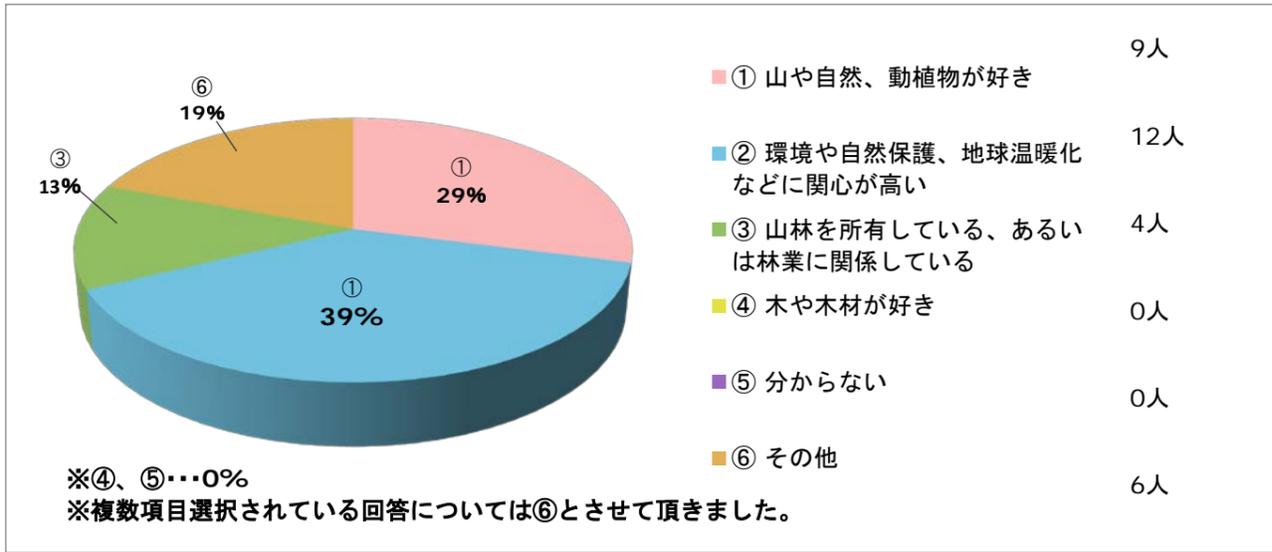
森林管理局で取り組むべき課題について、ご意見をお聞かせください。

**質問3** 皆さんの周りの方々は、森林に対して関心があると感じますか。

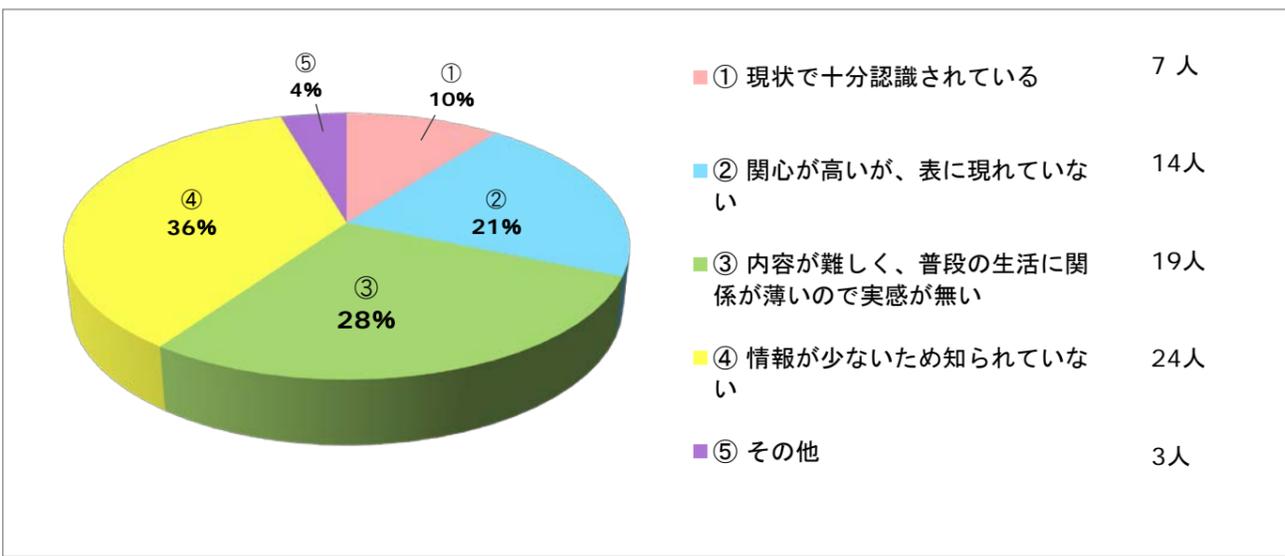


(質問3で「非常に関心が高い」「関心が高い人もいる」を選んだ方に伺います)

**質問4** 森林に関心がある理由として考えられるものをお選び下さい。



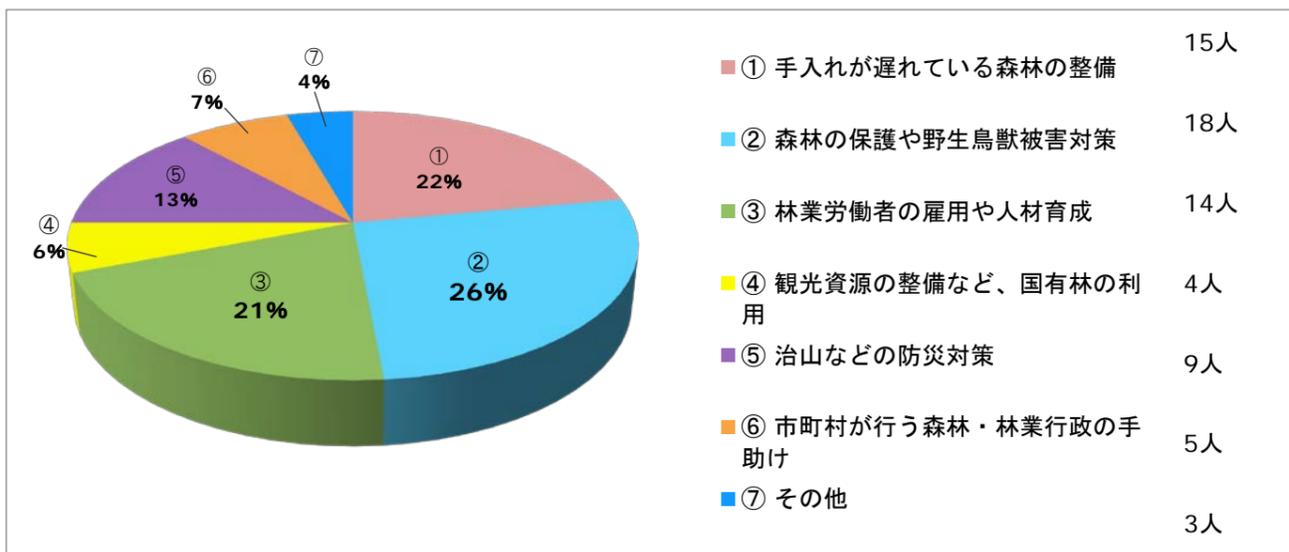
**質問5** 質問3に関連して、普段の生活における「森林」の位置付けは、どのようなものでしょうか。



～その他の意見～

・ほとんどの人に当たり前に存在している景色とされている。

**質問6** 森林管理局では、各府県や市町村の担当者との会合を行い、それぞれの地域のニーズを把握し、課題を協力して解決するよう取り組んでいますが、特に重点的に力を入れるべき項目を1つお選び下さい。



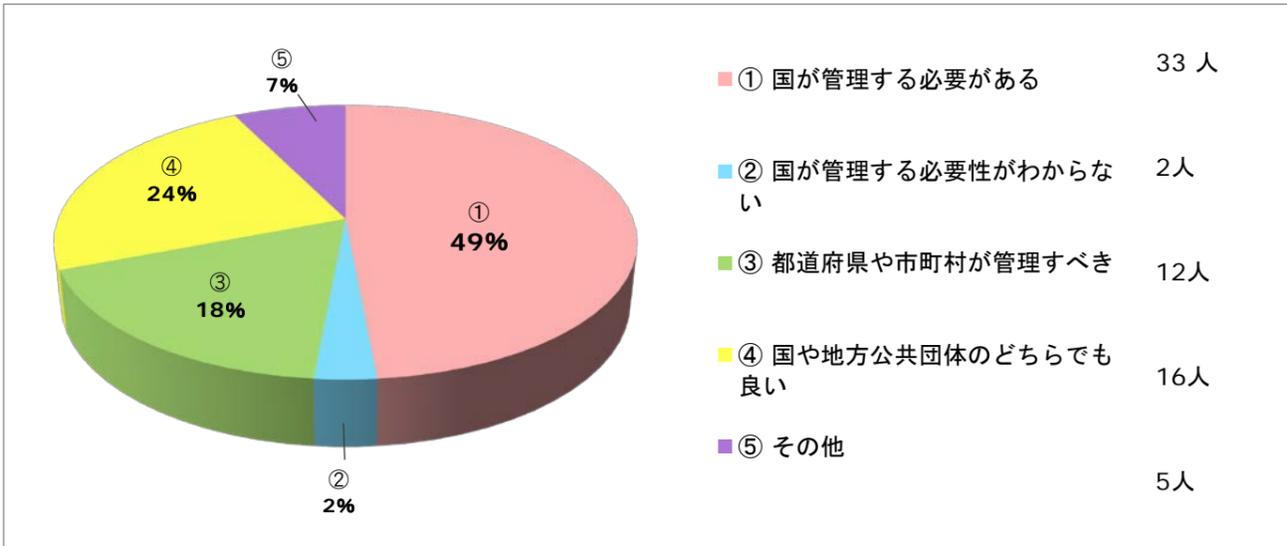
～その他の意見～

・森林と野生鳥獣の共存。

・地域によって治山、観光、鳥獣被害、と力を入れるべき項目が異なる。事前に意見集約をすべき。

・木材、住宅業界への研修や説明会等、出口側の人材育成とPR。保育園等教育関連施設の木質化助成、子育て世代・教育関係者への普及活動。

**質問7** 国が森林を所有し、管理経営を行っていることについてどう思われますか。また、そのように思われた理由を簡潔に記載してください。



～その他の意見～

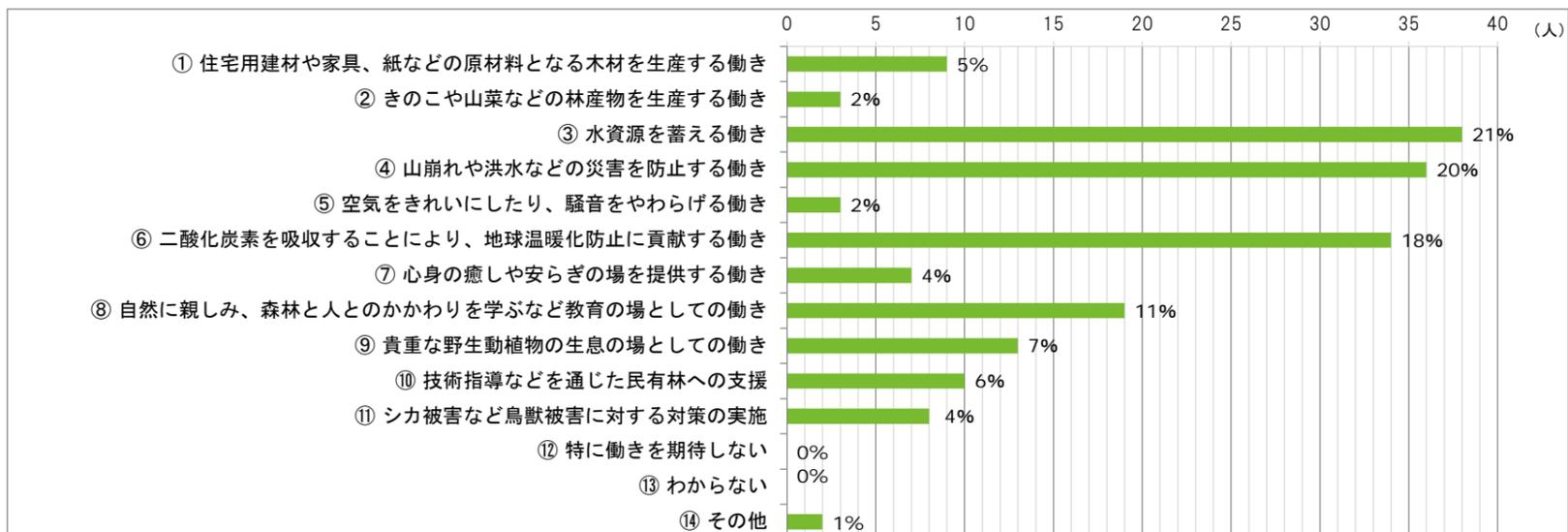
・全体のプラン(規制や対応)を国が立て、運用はケース毎、都道府県単位で担当地域の行政が管理すべき。

《理由》

- ・市町村で管理すれば、国民も森林のことを意識していくのではないかと思います。
- ・国が管理しない場合、放置、過剰な開発、外国人による買収等、身勝手な利用が考えられる。
- ・高齢化や経済的理由により、長期的な管理経営は個人や団体等では困難。
- ・国、都道府県、市町村の連携や情報共有が重要。
- ・防災、水源地の確保、環境問題など国として取り組むべき課題が多い。
- ・より国民にとって親しみやすくなるよう情報提供に取り組んでほしい。国民全体で環境保全する意識を高めてほしい。
- ・国が管理運営すべき所は守りつつ、各地方公共団体が抱える課題を指導、財源的な補助を行い森林の公益的機能の向上を図ってほしい。
- ・全ての組織で管理してほしい。町や村の意見を国が把握してほしい。
- ・地方公共団体の方が、その土地の森林に対して理解が深く眼が届きやすいと思う。
- ・公園以外の土地の管理は不要ではないか。

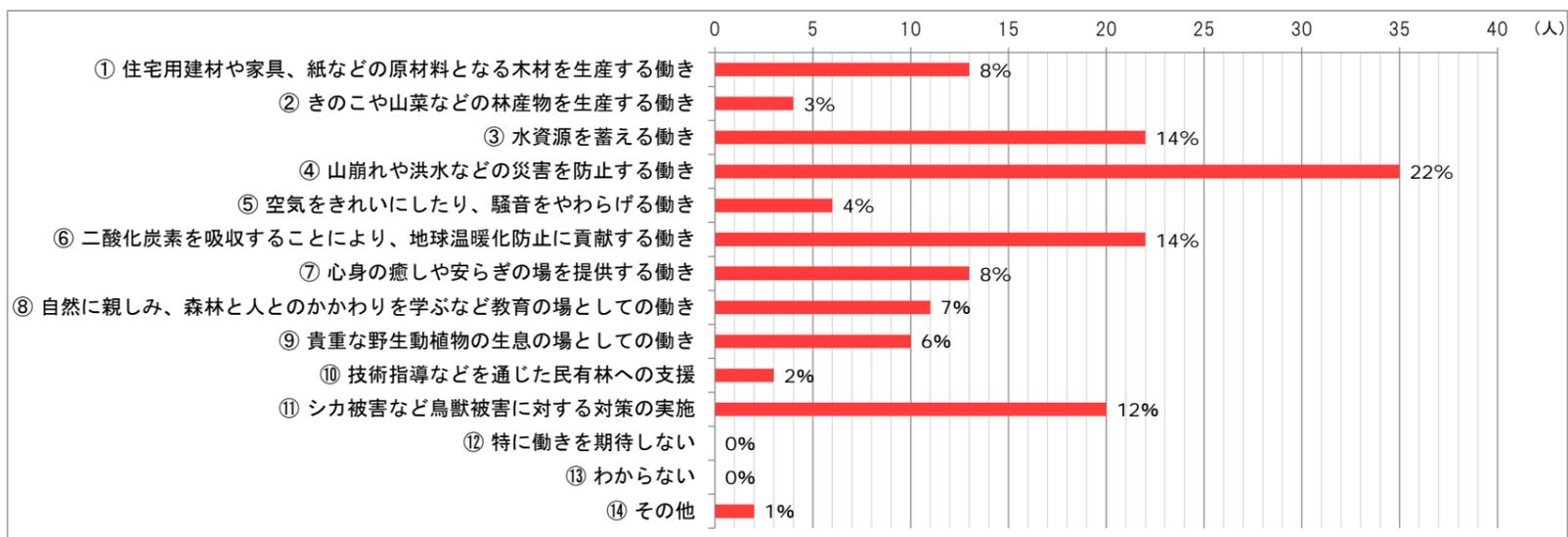
森林や国有林が一般の方にどのように映っているかにつきましては、以前からモニターアンケートで継続してご質問させていただいております。アンケート結果に変化があれば分析を行い、悪い部分は改善策を検討していきたいと考えておりますので、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

**質問8** 森林は、国土の保全、水源の涵養、生物多様性の保全、地球温暖化の防止、林産物の供給などの多様な機能を発揮しています。あなたが国有林に期待する働きは何ですか。(3つ選択)

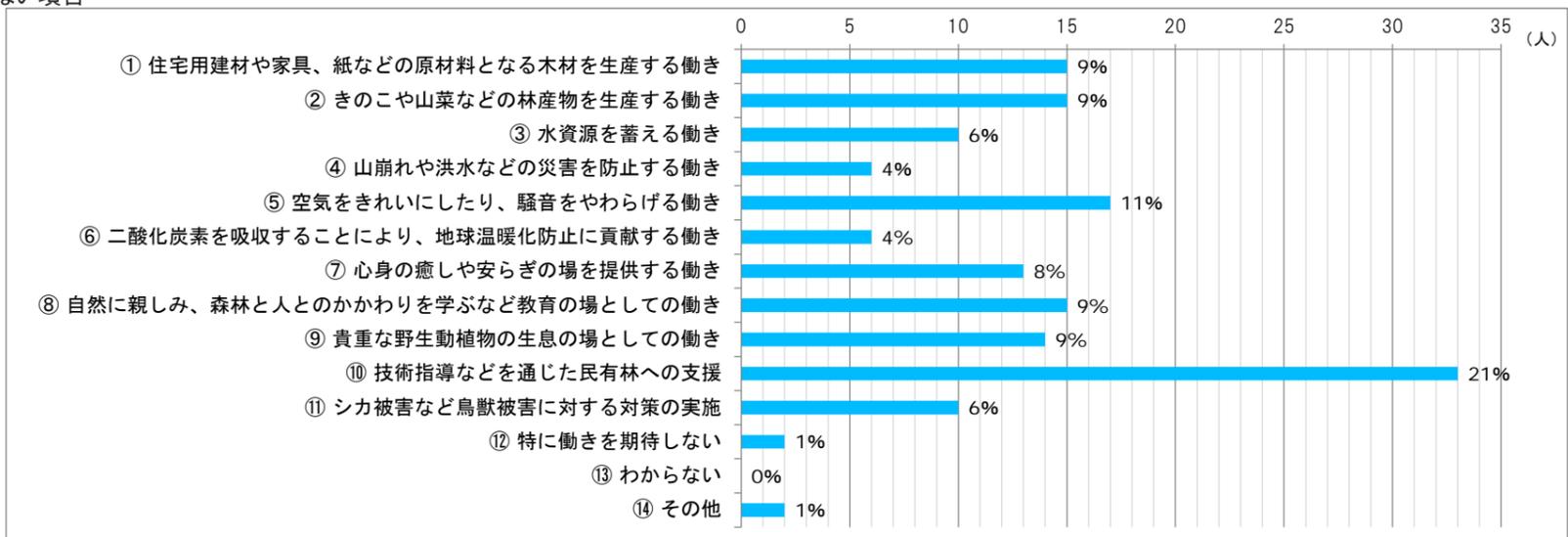


**質問9** 質問8の項目のうち、ニュースや新聞などでよく見かけると思われる項目と目立たない(もっと宣伝すべき)項目があれば、それぞれにつき、3つずつ記入して下さい。

良く見かける項目

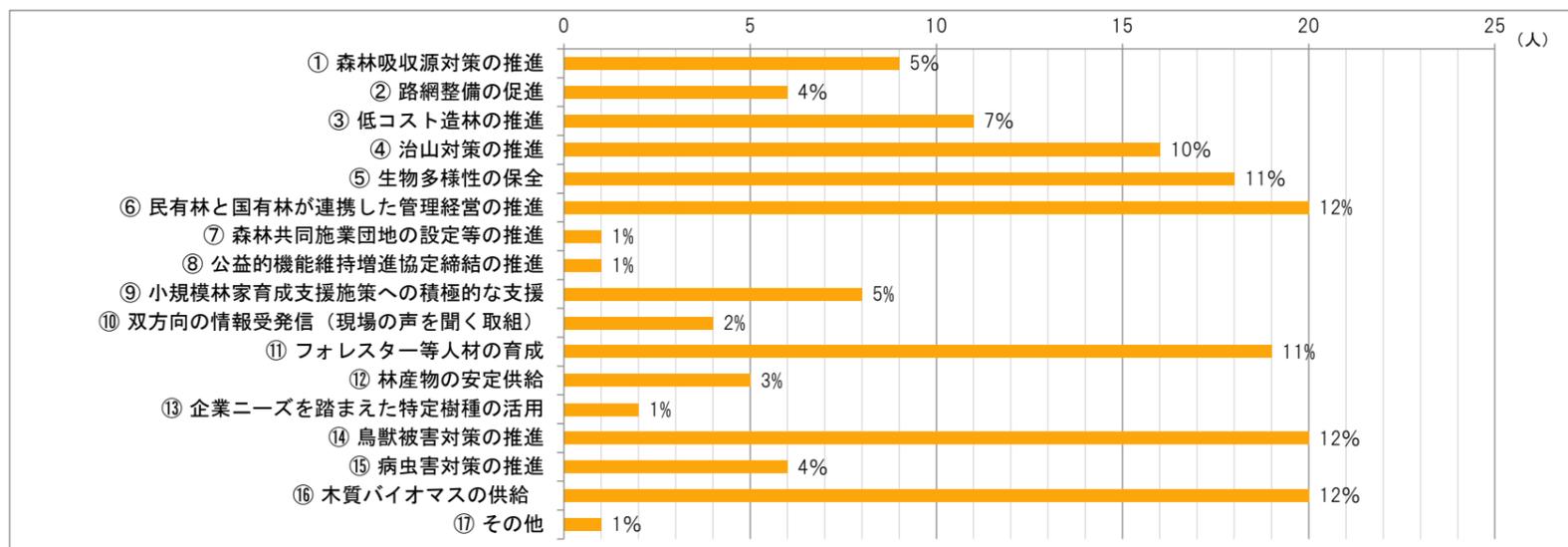


目立たない項目



森林管理局では、様々な取組を行っていますが、分かりやすく、また、積極的な情報発信について、多くのご意見を頂いているところです。今後、限られた予算で効果的な情報発信を行うため、ご意見を伺いたと思います。

**質問10** 5月に送付させていただいた、近畿中国森林管理局の「平成27年度の重点取組事項について」の中で、関心が高かったものがあれば選択して下さい。(3つまで)



～その他の意見～

- ・関心を持てる取組みがなかった。
- ・人材育成の中で収入増につながる技術等(資格)講習の実施。

**質問11** 問10で関心が高い項目として選択した理由についてお聞かせ下さい。

- ・コンテナ苗のアイデアが素晴らしいと思う。ますます推進して欲しい。
- ・自分の住む所では、林業については努力の芽が見られると思う。多くの人に配布される資料の内容を知って貰いたい。
- ・近年、鳥獣害の被害が民家近くまで現れる様になったがなかなか良い対策がない。非常に関心を持っている。
- ・フォレスター等人材育成に力をいれることで地域活性化とともに森林・林業の再生を促してほしい。
- ・土砂災害などの自然災害が増加しているので、防ぐ為・復旧の為の治山事業に注力してもらいたい。
- ・松くい虫や、ナラ枯れ、ゴミ問題など荒廃する山林が増えていることが気になる為。
- ・実際に自分や身近な人が山(森林)を所有している為。
- ・一般の人の話題にも上るよう、メディアなども上手く活用して欲しい。
- ・林業に関わる人が少なくなっている為、森林や木を守る新たな保護活動に関心を持った。
- ・今後森林をどう活用し次世代に受け継げるようにするにはどうすればよいかに関心がある。自然と共存し、生物多様性を引き継ぐ必要性を強く感じる。
- ・機械化を進めることで、高齢者も作業可能な環境を整えてほしい。今後は高齢者の職場の一つとして職務開発が必要。
- ・木質バイオマスの供給について、今のその他のエネルギーや原子力発電に代わる新エネルギーとして注目している。
- ・子供たちの為にも温暖化防止に取り組んでほしい。環境問題にも連動した取り組みだと思い、選んだ。
- ・今後の森林経営の動向について重要だと思われる。将来を見越した、先進的で広域な取り組みだと思った。
- ・森林は重要な天然資源の一つであり、国全体として守り育てる方針が必要。この為にも民有林と国有林が連携した管理経営が重要。
- ・木のおもちゃや生活必需品や林産物など、国産製品が増えることは良いことと思う。
- ・後世に恥ずかしくないエネルギーの使用を心がけてほしい。

**質問12** 質問10の項目で専門用語など、特に分かりづらい項目などありましたらお聞かせ下さい。(複数回答可です。まとめて記入していただいても結構です。)

- ・「管理経営」は言葉のニュアンスから、一般国民には経済的コストのバランスを思い浮かべる人が多い。全体的に言葉が固く、専門用語が多い。一般国民の目線に合わせる努力が必要である。(一般女性や中学生に理解を得る程度まで)
- ・育成複層林について
- ・概ねわかりやすい言葉で、短くまとめられていて良かったと思う。「森林共同施業団地」「公益的機能維持増進協定」などは、耳慣れない言葉のせいか、わかりづらかった。
- ・「治山対策の推進」「フォレスター等人材の育成」の事が少し分かっている様で分かりません。
- ・フォレスター
- ・小規模林家育成支援施策への積極的な支援について詳しく知りたい。
- ・「公益的機能維持増進協定締結の推進」について。この協定の名称・内容自体、初めて耳にしました。ニュース等の報道で触れられた記憶も薄く、今後、この締結が日本の森林にもたらす影響力が大きい可能性があるれば、さらに深い解説を知りたいと感じました。
- ・「公益的機能維持増進協定締結」「フォレスター」といった漢字が長くつながるものや英単語のカタカナ表記については、意味が分かったような気にも分らないような気にもなるので、出来るだけ他の表現に置き換えた方が良いと思います。
- ・路網整備、木質バイオマス
- ・フォレスター等人材育成
- ・フォレスターという用語とフォレスター等の等が指し示しているものが分からない。
- ・森林吸収源対策、森林共同施業団地
- ・⑨(←小規模林家育成支援施策への積極的な支援)
- ・何となく意味はわかりますが、路網、特定樹種、森林共同施業団地、などは難しい言葉ですね。
- ・治山対策の推進、民有林と国有林が連携した管理、経営の推進、森林共同施業団地の設定等の推進、木質バイオマスの供給
- ・生物多様性の保全
- ・森林吸収源対策、具体的にはどのようなことでしょうか？
- ・スカートネット方式・斜め張り方式による…ツリーシェルター、モバイルカリング
- ・⑦⑧森林共同施業団地、公益的機能維持増進協定、この2項目について、具体的事例をもとに説明してほしい。  
⑩企業ニーズを踏まえた特定樹種の活用。企業ニーズとは？どんな企業が何を望んでいるのか、対応する特定樹種というのは？
- ・「現状と課題」P8の「路網密度」と「路網整備」(P9)
- ・⑦森林共同団地の設定等の推進⑨小規模林家育成支援施策への積極定期な支援、もっと詳しくわかりやすい内容にしてもらえたらと思いました。個人的な関心ですみません。
- ・森林吸収源対策の推進、森林整備の内間伐の計画的な実施が大切と考えます。
- ・公益的機能維持増進協定がよくわからなかった。
- ・①用語集を確認したが、間伐はわかるが主伐はわかりにくい。
- ・⑦⑧「森林共同施業団地」「公益的機能維持増進協定」のイメージが湧きづらい。
- ・フォレスター制度の全体像について

### 質問13 今後、森林や林業分野で知りたいこと、興味があることを教えてください。

- ・「木質バイオマス発電」の効果はすごいですね。まだあまり浸透していないのでしょうか？
- ・ツバキ油はオリーブ油と同じく化粧や食用両方に使えますか？木から採れる油や樟脳について知りたい。
- ・カメ虫は杉の枝に湧くって本当ですか？姑の家の中には毎年いっぱい入ってきてカーテンなどにフンをします。退治法は？
- ・福井県嶺北の山は昔から熊がいないといわれていたが初めて住民等が熊を目撃。生態系変化か？石川と福井の県境に柵を連ねたせいではないか？6月初めにしました。
- ・松・杉と広葉樹の理想的配分。生物との共存、CO2との関連から。
- ・林業関連の最先端技術の開発状況
- ・森林管理、林業行政、林業従事者の後継者対策など外国の実施状況
- ・林野庁と地方公共団体との業務テリトリー
- ・木材価格の将来の展望と、搬出方法、(低コスト)について、興味があります。ご指導方お願いします。
- ・国のバイオマスの供給計画や個人に対するバイオマスを利用するにあたっての補助の計画性
- ・木質バイオマスの利用について
- ・森林のエネルギー活用について
- ・循環型に向けての取り組みについて
- ・熊、シカ、猿など鳥獣の増加
- ・国有林が進めている森林の大切さを多くの国民の皆さんに知っていただけるようにPRをもっと必要ではないでしょうか。出来れば各営林署が親子自然観察などに国有林を使って楽しく気軽(安全が一番ですが)に親しみのある国有林にして頂きたいです。
- ・森林組合の未来については興味がある。
- ・「自然との共存」が必要だと思うが、日本国の人口が減少していくなか、森林や林業の持続は可能か？
- ・木材を消費するのに、価格が高いため、家はコンクリートばかり。何とかならないのか？
- ・集成材の技術が進んでいると聞いたことがあります。木造で3階以上の建築物を建てられるようにするための法律改正などの見通しについても知りたいと思います。
- ・森林は、防風や洪水等の自然災害を防ぐ役割で、人間社会に大きく貢献しているのと同時に、山菜等の食料の宝庫でもあります。今後の、自然災害にたいする防止対策には、どのような在り方で対処していくのか、もしくは、現状維持で対抗していくのかを知りたいです。又きのこや山菜等、林産物の種目を多く知りたいと感じています。日本の食料自給自足に林産物は大きい役立つと思います。量的にも、増産できるならば可能な限り育成栽培出来ないか、興味があります。
- ・日常生活の中で、あまり身近ではないのでいろいろな様々なイベントを通して、身近になるといいと思います。そうなれば、ゴミを山に捨てる人も減るのではないのでしょうか？
- ・林業の若手育成
- ・害虫被害とその対策についての詳細
- ・山林で日本の食料自給率アップに貢献できないのか。
- ・動植物を含めた森林資源の保護について
- ・森林や林業が過去と比較してどのような状況にあるのかといったことやそれぞれの課題をいつ頃を目標にどのような手段で解決しようとしているのかといった、森林や林業の現状と未来が分かるような情報をもっと簡潔に分かりやすく発信できれば良いと思います。
- ・噴火や台風の前後の対策。林業女子会。全国のみどりのつどいなどのお祭り。
- ・広く(国内を主に世界へ向けて)販売することができる商品を作ることはできますか？日本といえば水が豊か→森林が多い、というイメージは印象に残りそうな気がします。たとえばポストカードなど
- ・現在の林業家も経営に苦労されているようですが、その次の世代が森林経営に対してどのように考えているかを知りたい。若い時は都市で企業等に努めていて、前世代の引退に合わせて林業家に戻るのか？
- ・民間の力活用は結局ビジネスに結びつけて考えることだと思います。その取り組み状況を知りたい。
- ・里山体験の募集
- ・最近、道の駅が、定着してきましたが、「森の駅」なるものは、日本のどこかにあるのでしょうか。
- ・林産物を買えるお店のマップなど作っては、また都市にアンテナショップを作ったりして人々に活動してもらったり、ボランティアを集める場所を。あまりもそれらの情報がないので、上の様なところがあるなら教えてほしい。
- ・今も充分頂いておりますが、身近なイベント、子供～老人迄参加できるイベントの情報発信をお願いします。
- ・森のようちえん(野外保育)の仕組みについて、山を知ってもらうことにも、田舎への移住促進にも子育て支援にもなる、非常に社会的にメリットのあるしくみだと思うので、もっと情報収集して発信や支援して下さい。
- ・国定公園大山のふもとで暮らしています。山菜とりは、国定公園なので、禁止でしょうか？
- ・地球温暖化問題から低炭素社会への早期な樹立運動と森林が外せない現状は、確かなことですが、項目が多すぎる様にも思います。本来、人間は過去より森林と共存してきた歴史も関係するのだと考えます。共生・循環・再生(再成エネルギーも)を三本柱とし、今後、人間がどの様に森林と共存するのが興味あります。
- ・山が荒れて久しい。10年も経つと大木となり手を入れる事も困難となった。費用を出してまでも管理はできない。山林所有者に若干の所得になるような山林管理の支援方法があれば、山に手を入れることになるが…
- ・国有林についてのアンケートがありました。国としてどういう方向性を考えておられるか各府県の年間の取り組み予定目標などが年度当初にわかっていたら教えて欲しい。
- ・森林がもたらす恩恵や、生態系サービスについて、具体的な事例、数値等について、一般の人の理解が進むような啓発活動を期待いたします。
- ・国土の2/3が森林である我が国は、四季の恵みもあって、自然の豊かな環境の中で育っている。しかし、この良さを実感することなく、生活し、森林も蒸発する一方となっている。国有林(林野庁)で小学生を対象とした森林環境教育も実施されているが、こうした部分的対応ではなく、学校教育のカリキュラムに組み入れた取り組みで、情操豊かな元気な子供達を育てる一翼を担っていく事が大切ではないかと思えます。
- ・国有林、民有林が形成された歴史上の過程。  
上記テーマについて過日、貴課ご担当者様からご丁寧なご教示をいただきましたので、自身で少し勉強したいと考えております。
- ・近畿中国の森林において、見本となる森林の所在、その歴史の変遷等の情報。長寿の大木の所在情報などを掲載して下さい。  
マツタケはこの30～50年前には沢山見ることができ、口にも入っていました。松枯れ、放置森林等により、マツタケは採れなくなりましたが、人工的に上手にマツタケができる森林(里山)を再生する技術情報、成功事例等の夢のある情報を掲載していただきたいと思えます。
- ・松くい虫や水害で倒れた木の処理方法は？燃やす？林産品への加工？知恵を出し合いたい。
- ・①CLT建造物の具体的分析及び利用者の反応を知りたいです。  
②バイオマス活用の可能性とその条件、課題。  
③分収造林、分収育林について、現状がどうなっているのか？検討課題としてふるさとへの寄付による減税のような施策が考えられないか？
- ・以前にも触れたかもしれませんが、拡大する竹林への対応。早目に取り組みないと、後になるほど、コストが増えます。

- ・人材育成に関し、「緑の雇用」による「フォレストワーカー」や「フォレストリーダー」「フォレストマネージャー」などをどんどん活用してもらい、林業で若者が活躍できる将来を期待している。
- ・森林所有者が森の手入れを進める為に、資金面や制度等、具体的なアドバイスをしてもらえるところを知りたいです。
- ・世界的に温暖化対策の一つとして、「治山対策」は国家的プロジェクトとして大切な事業の一つであり、ますます大切な役目となっていますので、頑張ってください。
- ・ライフライン(電力)について、樹木伐採の必要性、緊急性に応じ、一連の工事申請、期間、範囲について、規制緩和(植林、期間、工事内容の容易性と簡易性)を実施する方向性の有無について知りたい。
- ・私有の森林、国有の森林はどれくらい面積があるのか。
- ・調理などにおける木炭の活用の広がり。
- ・木質バイオマスなどのエネルギーとしての可能性。また、どうすれば広げていけるのか。
- ・里山づくりの活動。
- ・コンテナ苗が優良木材として供給できるのか。品質が保証されないと、林家は選ばないのではないか。
- ・スギ、ヒノキ、カラマツの人工林伐採後、再造林を行う際に、どの樹種を植えるべきか？本当にスギやヒノキを再植林すべきなのか？この検討状況について、知りたい。
- ・民間企業の取り組み、利用方法。山林所有者の活用、思い。
- ・どのように人材教育しているか知りたい。
- ・林業で育った材木を市場に出すのは、採算がとれないと思いますが放置された森を整備してほしいなと思います。
- ・林産物の施業の仕方。

## その他のご意見

- ・森林を植える→育てる→収穫する  
このローテーションがどの市町村でも、執り行われるとすごくいいなと感じています。(荒れ果てた森林を見て強く思います。)
- ・お総菜ばかり買う福井人にキノコ料理のやり方伝授を。(キノコを)売るために。
- ・近頃NPOなどの非営利団体の不正などが多いので出資をする際は充分調査した上でやってほしい。違法な(採取)、というのは魚介類だけでなく木材や色々な物がありますね。
- ・林野のマンガのコンテナ苗の説明など、すごくわかりやすく面白から今後もやって下さい。  
御神木など、老木が良いような。でも本当は、木も若い方が良いことがわかりました。
- ・今年既に福井県若狭の舞若道(高速)を三回利用したが、日本の国土は山林が多いというのをよく表していて高架、トンネルばかり。もしかしたら北陸新幹線のルートに、と言う案もあって、山が痛々しい。対面通行から高速も二車線にゆくゆくはなるのであろうが。便利と自然を守るの狭間で苦しいと思う。  
同じく原子力も防火帯として帯状に森林をカットしているが、安全でもあってほしいし、でも国立公園が近いのにもっとなるとかならないのかと思う。免震棟を造るにも切り倒して場所をつくっているの切ったモノはどうするのか？
- ・林政は環境省や国交省とも深く関連している。治山対策は国交省へ、生物多様性は環境省へなどと所掌行政を見直しては如何か？
- ・福井県(北陸三県)でも国有林モニター会議等開催して頂きたい。奈良県の日研修には、時間的にきついなと思います。
- ・大変楽しく読ませて頂きました。ありがとうございます。
- ・“森のひろば”大変参考になりました。
- ・最近、地元の新報に、隣の県が県境にシカ防止の柵を設置することで県内のシカが増加するのではないかという問題が取り上げられていた。獣による被害が拡大している現状、広域での連携が必要不可欠だと思う。木材活用、災害防止、獣被害防止など、幅広い分野でのリーダーシップを国に頼りたい。
- ・モニターになる前は、林野庁がある事も分かりませんでした。林野庁の事をもっと一般の人たちにお知らせ(を)。
- ・国有林モニター会議、特に国有林の見学を、年1回ではなくもっと増やしてほしい。また、中国地方の国有林見学もさせてほしい。
- ・「鳥獣被害対策」に強く関心があります。森林被害を防ぐ為に、今後共、的確な量的捕獲は必要不可欠であり、捕獲後の処分法にも配慮が伴います。是非、食品への添加に力点を置き、食料として無駄のない消費への推進を願う所です。衛生面に注意して、和食へと調理すれば、日本人の食生活へ好影響をもたらすと感じます。森林から得られる特化した項目を今後増やして行く事で、今まで以上に活用価値が高まり、人々の関心も森林に対して深まっていくと思われれます。
- ・郵便の数が多く感じました。月一通にまとめられれば、その方が良いかなと思います。
- ・モニター会議の折に、国有林管理だけでなく、近隣の林業家のご意見も聞きたい。
- ・近畿中国森林管理局は少人数で活動されており、頭の下がる思いですが、是非とも「少数精鋭」を目指して頑張ってください。
- ・林産物が買えるお店が知りたい。あと、水源地の土地を買ったりする中国人や外国人が増えて、変なことになるのではないかと心配です。
- ・アンケートに答えることによって資料を読み直したり自分の考えを整理してみたり、とても役立ちます。
- ・現在有る資格等で、国家資格と成り、現場で働く人間の収入増と成るような資格が望まれる。  
※作業員の労働単価が上がっても、歩掛りが下がってはだめにならない。
- ・国有林モニター会議は現地見学と会議がセットになっていますが、3~4年には会議だけをメインにしてじっくりと話し合いの場を持ってほしい。また、会議日は土日に関係なく設定したらどうでしょうか。移動などは平日の方がすいていて良いと思いますが…。
- ・興味あるアンケートでした。これからもよろしく願いをいたします。
- ・大雨であちらこちらで土石流が発生して亡くなられた方々もおられます。治水は大切なことです。根っこがしっかり根を張る木を植えてほしいです。
- ・今回の災害地を訪れて、土質、土壌のもろさに驚かされた所もありました。高い所から崩れている所はまだ手が付けられていません。自然に帰るまで待つしかないような有様です。植樹の際の土質にあった植林はされているのでしょうか？
- ・国有林について難しいと思いました。質問の答を考えようにも難しすぎて、思い浮かばないのが現状です。
- ・関西地区では森林インストラクター会とコラボで森林教室等を実施されていますが、中国地方(広島県)では、国有林で森林教室等は実施されないのでしょうか。地元の人材を生かすことも国民の森林認知に繋がると思います。
- ・当家は江田島に保安林があるが、保安林という事で『勝手に枝1本たりとも切ってはならない!』と親から聞いています。保安林で所有者の意思で出来る事の問題が無ければ)詳細を知りたい。
- ・私有地も荒れていますね。わが家は小さな山を持っています。家族で下刈りに行き、風呂や台所のおくどに利用。木は大きくなった時売っていました。私有林の後継者がいません。荒れ放題!林業がこんなに大切とは、いろいろな多方面で考えさせられます。
- ・山登り愛好家が増えていますが、それらの山々は、誰の所有かなど知って登っているのでしょうか。制限や手続等について知りたい。